



校報 水糸者

No. 865

29年度・第38号

授業に磨き^{ますます}をかける種市小!

6月は立て続けに授業研究会を行い、授業改善と授業の充実に期する種市小学校です。
14日には5の1の「授業研究会」を行いました。

今回の5の1の授業



〔テーマ〕…「健康のもと よい生活習慣 ー睡眠の大切さー」

〔授業の要旨〕…普段の就寝時刻を振り返り、睡眠時間が短いことでの健康被害を理解し、今後のより良い生活を営むための意志決定と行動の選択を行う健康教育領域の授業。

〔今回の特色〕…担任と養護教諭による『協力授業』。



養護教諭は睡眠時間が短いことでの健康被害を理解させる場面での指導が中心であり、『正しい知識』の理解場面を担当した。

わかるまで、できるまで
しっかり学ぶ種小っ子

わかるまで、できるまで
しっかり教える種小の先生



=授業の後は、授業の進め方についての 検討会(授業研究会)=



今回の授業研究会は、久慈地区小学校特別活動研究会の研修会も兼ねていたので、向折戸教育長さんや他校の校長先生はじめ、多くの先生方が参観しました。



今回の研究会も助言者は、県北教育事務所・指導主事の宇部智康先生です。授業をもっと良くする視点や方法などの他に今後の方向性などについても、今回も詳しくわかり易く丁寧に教えていただきました。このような研修の積み重ねによって育まれた種小っ子の姿を、11月10日の学校公開研究会で示していくこととなります。なお、今回「睡眠」を中心とした、生活習慣の見直しに関する授業でしたので、5年1組の保護者の皆さんは、お子さんの生活習慣がより良く変化するよう、励ましていただければ、一層今回の授業の効果が高まることとなります。ご協力お願いします。



子どもの健全育成のために、連携を図っています

学童・放課後クラブとの情報交換会

昨日、本校の2つの学童（レインボー、元気ッズ）と放課後クラブ「ダイちゃんの家」、学童を担当する役場福祉課、放課後クラブを担当する教育委員会の担当者の方々との情報交換会を行いました。

子ども達の学校生活や放課後の様子などの情報交換と学習参観を行いました。

〔情報交換の中で出された主な話題〕

- 子ども達のマナーや礼儀について
（例）ことば使いがまだ良くない。片付けが上手でない。
学童や放課後クラブ利用時のことば使いやあいさつ。
- その他
 - ・女子のグループ化や感情を抑えさせる事について
 - ・多様な子どもへの対応の仕方について



種小っ子の健やかな育ちのために、「学校」と「学童、放課後クラブ」、「家庭」がしっかりと『しつけ』についても共通理解をしながら進んでいくことが子ども達の健全育成の近道であり、将来社会に出た時にも困らない「パスポート」となることも再確認された、良い交流会となりました。

危険！



…学区内にクマが出没！…

昨日、オーシャンビュースタジアム付近においてクマが目撃されました。

町防災無線でも注意喚起の放送がありましたが、お近くにお住まいの方は、十分に注意してください。本校では、文書配布とホームページの『緊急告知』欄での注意喚起、緊急メールシステムに加入している保護者には、メールでもお知らせしました。

…校地内は『最徐行』で…

学区内でのクマ出没のため、登下校時に自家用車で登校してくる子どもが増えることが予想されますが、PTA総会で提案し承認いただいた、「登校時における『校門』付近の自家用車乗り入れ」の「時間制限規制」については、順守いただきますよう、よろしくお祈いします。保護者（祖父母含む）の皆さんにおかれましては、7時40分から8時までは校門付近の自家用車乗り入れは遠慮していただくよう、今後ともご理解とご協力をお願いします。



お願い！



校地内の自家用車の運転はこれからも最徐行でお願いします。